

自分で  
自分で

自分で  
自分で



子供を観察すれば、自力で学べる子か学べない子か簡単に見分ける事が出来ますよね。学べる子ほど周りを観察し、何かを考えていれば、思考が動けば目も動いているし、分からぬ事は質問してくれる子が多いですよね。他の人に興味がある人ほど、何故？と考えるので、学べる人に成長が出来ると思いませんか？



No.2



例えば、今、何考えているのかな？とか、どう思っているのかな？とか、性格は？好みは？など、他にも何故そんな事が言えるの？そんな事が出来るの？とか、それらの事が分かれば凄いですよね。分かる方法は無いのかな？と思えば、考える内容が増えるので思考が発達すると思いませんか？

しかし、自分で学ぶ内容を探せない人や、学べる子をもっと成長させる方法は簡単ですよね。質問して考えさせる事ですよね。例えば、答えを教えるのではなく、自分で答えを考えさせるように「教えてくれる？原因は何だと思う？」「どうすればいいと思う？」などと質問をすれば、子供は試行錯誤しながら答えを探すので、思考レベル、知能のレベルなど様々な能力が鍛えられますよね。ですから、常に注意ではなく「どう思う？」と質問ですよね。



No.3



子供が楽しんで考える事が出来るように、説明や考え方など、様々な工夫をすれば、どんどん考えて考動していきますよね。その行動は何故やったの？理由は何？教えて」とか質問を増やしていくべきだと思いますか？

その他にも、携帯の動画で我が子の食べ方、表情、素振り、着こなしなどを撮影し「これはどう思うの？」とか、「これで良いの？」とか、「他の人だったらどう思う？」「汚い人をどう思う？」などと、第三者の目で見た視点で考える練習をすれば、自分の欠点を修正する事が出来るようになると思いませんか？



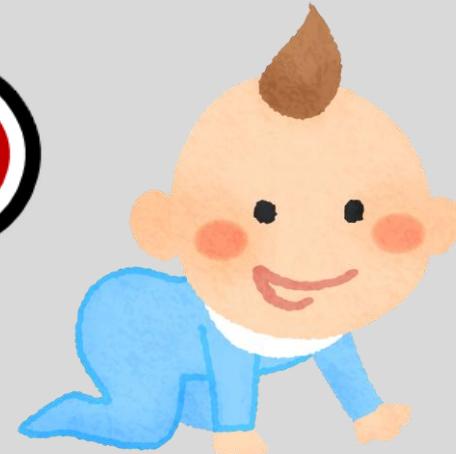
No.4



出来ない時や失敗した時の学び方など、様々な学び方があるので、我が子と一緒に探す努力をすれば、親子で成長が出来ると思いませんか？（注意点は自分の都合の良い理由や思い込みで勝手な答えを作らない事。正確な事が分かるまで様々なデータを集め、分かるまで探求する事ですよね）

# 自分で一人で 学べる?

2025.10.19



みなかみ源の解説

© みなかみ源事務所

